

「第 2006 号 泡原液搬送車 1 台」の入札において、同額の入札が 2 以上ある場合における「くじ」については、下記の要領で行うものとします。

【くじの手順】

1. くじを行う場合に備えて、入札書類の郵送時に当該郵送物に設定された「簡易書留お問い合わせ番号」(11 桁)により、「番号①」及び「番号②」を設定する。

● 「簡易書留お問い合わせ番号」とは

・郵便追跡用に使用する番号で、次の合計 11 桁で構成され、簡易書留の受領証に「お問い合わせ番号」として表示されているもの。「引受番号」ともいう。

「*** (3 桁) - ** (2 桁) - ***** (5 桁) - * (1 桁)」

- (1) 同額入札者に、「簡易書留お問い合わせ番号」(11 桁)の下 4 桁の小さいものから順に「番号①」(0、1、2、3、…)を付与する。

※ 下 4 桁が同一の数字の場合は、下 5 桁目以降高い桁の数字を順次参照

- (2) 同額入札者に、「簡易書留お問い合わせ番号」(11 桁)の下 3 桁の数字を「番号②」として設定する。

2. 上記 1. (2)「番号②」を合計し、その合計額を同額入札書の数で除し、「余り」を算出する。

3. 上記 1. (1)の「番号①」と上記 2の「余り」が一致した者を落札予定者とする。また、同額入札者が 3 以上となる場合は、落札予定者の「番号①」に 1 を加えた数が「番号①」であるものを「第 2 落札予定者」とする。ただし、「落札予定者」の「番号①」に 1 を加えた数が「番号①」にない場合は、「0」が「番号①」であるものを「第 2 落札予定者」とする。「第 3 落札予定者」以降についても、同様の手順で決定するものとする。

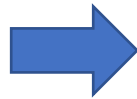
例 4 者が同額入札の場合

(1) 「番号①」を付与

業者名	書留お問い合わせ番号	下4桁	下5桁目	番号①を付与
A社	123-45-67890-1	8901	—	1
B社	234-56-78901-2	9012	8	3
C社	345-67-80901-2	9012	0	2
D社	456-78-90123-4	1234	—	0

(2) 番号②を付与し、その和を求め、同額入札者数で除し、余りを算出

業者名	番号②
A社	901
B社	012
C社	012
D社	234



$$901 + 012 + 012 + 234 = 1159$$
$$1159 \div 4 \text{ 者} = 289 \text{ (余り} \dots \underline{3}\text{)}$$

(3) 落札予定者の決定

業者名	番号①	落札予定者	次点者以降の順位
A社	1		第3落札予定者
B社	3	落札予定者	—
C社	2		第4落札予定者
D社	0		第2落札予定者